

第57回 大阪市市民表彰の受賞にあたって 前 理事長 小泉 いと子

この度は荣誉ある第57回市民表彰を頂戴いたしました。

表彰式の折には、松井大阪市長様をはじめ関係者の皆様、障がい福祉課の皆様からお祝いの言葉を頂き、心に残る1日となりました。



また、たくさんの方々からお祝いの言葉を頂きまして感激にたえません。

この荣誉は、障がいのある子を授かりたくさんの方に支えて頂いた皆様のお陰と思っています。そして、大阪市手をつなぐ育成会で学ばせていただいた互助の精神のお陰でもあります。

本当に心より感謝申し上げます。

これからも初心を忘れず、大阪市手をつなぐ育成会の理念である「障がいのある人が安心して心豊かに過ごせるように」皆様と共に努めてまいります。

今後ともよろしく願いいたします。

2022日産労連NPOセンター「ゆうらいふ21」より『第46回クリスマスチャリティー公演』にご招待いただきました

12月12日(月)に国際障害者交流センター(ビッグ・アイ)で、クリスマスチャリティー公演 劇団四季こどもミュージカルが開催され、当会会員30名がご招待いただきました。

今年も感染防止対策から余裕を持った配席をされ、終演後の恒例だった劇団員の皆さんとの記念撮影やお見送りの代わりに、カーテンコールに何度も応えてくださいました。公演ポスターも頂き、素晴らしい舞台でした。

このチャリティー公演は昭和51年から始まり、日産労連の組合員さんお一人お一人が毎月100円ずつ出し合われた福祉基金を基にNPOセンター「ゆうらいふ21」が設立され、子どもたちに心に豊かさをプレゼントしようと劇団四季とともに全国で招待公演を行なっておられます。

観劇された会員の方より感想をいただきました。

クリスマスチャリティー公演で劇団四季の『人間になりたがった猫』を観劇しました。猫から人間になったライオネル役の方の身体能力がすごくて、素晴らしいジャンプ力に綺麗なターン、さらにキラキラした笑顔が眩しく、観ているこちらにも楽しい気持ちにしてくれました。

『人間になりたがった猫』のテーマは“すてきな友達”という歌にもあるように、“人は一人では生きて行けない、友達や仲間といればつらくない”というものです。公演を観て周りにいてくれる家族・友達をあたりまえじゃなく、もっと大切にしようと再確認させられました。

素敵なお舞台をありがとうございました。(東成育成園支部 岡村様より)



☆祝☆ 新成人・還暦を迎えられた 大阪市手をつなぐ育成会の会員の皆様をご紹介します(その1)

今年度、新成人となられる皆様、還暦を迎えられる皆様、おめでとうございます。

大阪市育成会の会員の皆様の中では、新成人となられる方が4名、また還暦を迎えられる方が8名いらっしゃいます。ご家族や支援者にご協力いただき、お話をお伺いした皆様をご紹介します。

祝・新成人 ☆ 西区支部 名越 優希さん

本人の幼少期について 平成14年10月31日に、予定日より2か月近く早く、極低出生体重児で生まれNICUで1か月保育器に入り、約2か月後の12月23日にやっと退院することができ、親子3人の生活がスタートしました。

退院してもとても小さく毎日恐る恐る育てていました。小学生になっても言葉をはっきり話すことができませんでしたが、絵を描くことが大好きで、学校でも家でも絵をいっぱい描いていました。



【表彰式/花と緑の絵画展にて】